

補助金評価シート

| | | | | | | | |
|-----------------------|---|------|---------------------|------|-----------|----|------------|
| 区分 | 重点 重点以外 | 補助根拠 | 法令補助 ・ その他補助 | 開始時期 | 平成27年4月1日 | 終期 | 平成30年3月31日 |
| 補助事業名 [下段に制度概要を記載] | 新潟市北区元旦歩こう会補助金 平成28年度で第50回目を迎え、北区の正月の風物詩として定着している「北区元旦歩こう会」。福島潟近辺をコースとすることで、北区の自然をPRするとともに、日ごろ体を動かすことが少ない人でも参加しやすいウォーキングイベントとして親しまれており、この開催経費について補助する。 | | | | | | |
| 款・項・目 | 総務費・総務管理費・スポーツ振興費（H29は総務費・総務管理費・区制推進費） | | | | | | |
| 所属等 | 北区地域課 文化・スポーツ係 電話025-387-1195 | | | | | | |

| 年 度 | | 27年度（1年目） | | 28年度（2年目） | | 29年度（3年目） | |
|---------------|--|---------------------------------|------|-----------|------|-----------|------|
| 予算額等の推移 | 予算(千円) | 445 | | 445 | | 500 | |
| | 決算(千円) | 445 | | 445 | | 500 | |
| 補助率 | | 10/10 | | 10/10 | | 10/10 | |
| 目 標 | | 参加者目標 550人 <目標が数値でない場合の評価方法> | | | | | |
| 目標に対する達成度（指標） | 達成率100%以上 | 100.0% | 562人 | 100.0% | 586人 | 100.0% | 550人 |
| | 達成率 80%以上 | | | | | | |
| | 達成率 50%以上 | | | | | | |
| | 達成率 50%未満 | | | | | | |
| | 目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください | | | | | | |
| 補助事業者による情報の公表 | | イベントポスター | | | | | |

| | | | | | |
|-----|--|--|---|-----------------------------|---|
| 評価欄 | チェック | a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか | ○ | e. 指標の推移が維持・向上しているか | ○ |
| | | b. 補助率は1/2以内か | × | f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか | ○ |
| | | c. 補助額が5万円以上になっているか | ○ | g. 目標は数値化されているか | ○ |
| | | d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか) | ○ | h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か | ○ |
| | ×になった項目に対する今後の取組 | <a～fにおける取組> ・b:実行委員形式であり財政基盤も脆弱であるため、早急な改善は難しいが、引き続き経費削減に努めるよう指導していく。 ・d:事業当日の寄附金や昨年度からの繰越金をより精査し、補助金の申請額を算定する。 <g～hにおける取組> | | | |
| | 目標未達成の原因分析 | <期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> | | | |
| | ① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 平成27年度から実行委員会を立ち上げるなど、積極的な取り組みを行っている。 28年度には第50回を迎え、元旦にもかかわらず毎年約600人もの人が参加するなど、北区の元旦の風物詩として定着している。 補助率を低下させることが課題であるが、自主財源増加の見通しが立つまでは現制度を継続したい。 | | | | |